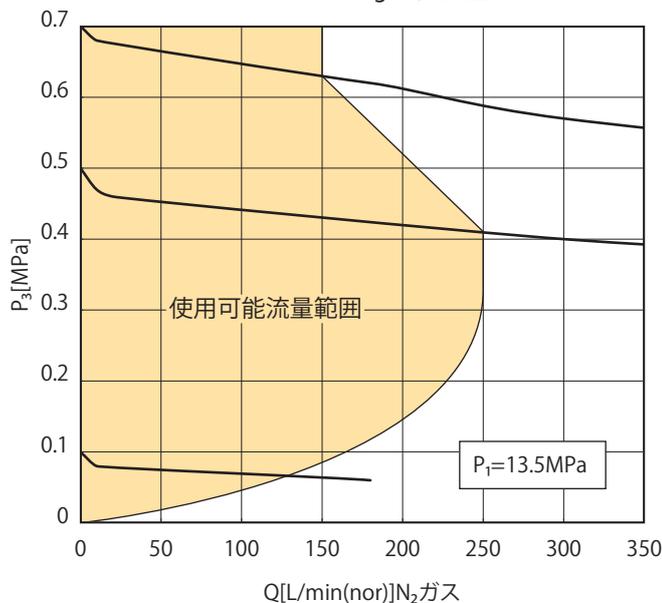


中圧(0.7MPa)供給タイプ

プリンスチェンジャー PC150S-MP-M/PC150S-MP-P

流量特性

PC150S P₃-Q特性



PC150S-MP-M

PC150S-MP-P

半自動切替装置

仕様

品名	使用流量範囲上限 (L/min(nor))	使用温度 範囲(°C)	使用圧力範囲(MPa)		入口継手		出口 継手
			入口側	出口側	M Type	P Type	
PC150S-MP	150(at 0.7MPa SET) 250(at 0.5MPa SET)	-5~40	~15	0.1~0.7	W22-14 右メス(P)	NPT3/8オス	NPT3/8メス
材質	本体	ダイヤフラム	フィルター	その他接ガス部		重量	
	SUS304	切替用減圧弁：NR(PTFEカバー) 二段側減圧弁：SUS316L	SUS焼結(40μm)	SUS304,フッ素樹脂		7.1kg	

半自動切替装置は切替用減圧弁と二段側減圧弁との間の部分の圧力(中間圧)が1.0MPa以上になる場合、高圧ガスの製造設備とみなされます。
通常0.5MPa以上の供給圧の場合、中間圧が1.0MPaを超えてしまいますが、PC150S-MPは内部部品の最適化により、中間圧が1.0MPaを超えない切替圧力設定を実現しました。
PC150S-MPをご採用頂くことにより、これまで高圧ガス製造設備として手続きの必要であった0.5~0.7MPaでの半自動切替装置によるガス供給を容易に実現できます。

※供給架台製作も承っております。担当営業にご相談ください。

※可燃ガス用設備でも接点付き圧力計の対応が可能です。担当営業にご相談ください。

※使用流量範囲上限以上の流量で供給した場合、両方の系統からガスが供給される可能性があります。

※面間サイズはプリンスホールド(集合装置)にあわせてあります。

※M Typeはマニホールド用(架台取り付け用)

P Typeはパネル用(壁掛用)となっております。

特長

- 最大で0.7MPaまで供給可能でありながら「高圧ガス製造設備」の対象外となる中圧式半自動切替に待望のステンレス仕様がラインナップ!
- 二段側減圧弁は新設計の低圧力損失仕様品を採用。流量は150~250L/minを実現しました(使用可能な流量はP₃セット圧により変わります。)
- マニホールドタイプ(M)、パネル(P)の2種類をラインアップ
- 切替側減圧弁のダイヤフラムをテフロンでカバーすることにより純度維持性能が向上
- SUS製接点付圧力計・警報盤アラームなど、多様なオプションをご用意



日酸TANAKA株式会社

